

別紙

I . 事業評価総括表(令和7年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	林道維持補修事業 林道大朝鹿野線舗装工事	安芸太田町	26,935,700	26,935,700	

Ⅱ. 事業評価個表(令和7年度)

(単位：円)

番号	事業名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	林道維持補修事業 林道大朝鹿野線舗装工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		安芸太田町				
交付金事業実施場所		広島県山県郡安芸太田町大字横川・小板				
交付金事業の概要		令和7年度 安芸太田町予算計画において、主要事業として電源立地交付金事業を掲げております。林道大朝鹿野線は、町内唯一のスキー場につながっており、林道でありながら町民はもちろん観光客も多く利用している道路です。県道恐羅漢公園線が災害等で通行止めとなった場合にも迂回路となる重要な道路です。交通量が多いため、路面の劣化も早く、舗装が剥がれ路面に段差が発生しています。現在舗装状態が悪いため、このまま段差が大きくなると事故の危険が高まります。林道大朝鹿野線全線12,351mの内、特に緊急性の高い舗装工事及び区画線設置を施工します。 ・舗装工 L=910m A=6,866㎡ ・区画線 15cm 2,740m				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第3期 安芸太田町 まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和7年度～令和10年度） （2） 総合戦略の位置づけ ・重点事業計画（毎年度） 内容：基本方針と重点方針を実現するために取り組む、毎年の具体的な事業を示します。 ※毎年度の予算計画や事業評価と連動します。 基本目標4 【住み続けたいと思える地域をつくる】 基本的方向 住み慣れた場所で暮らし続けることができる環境づくりのほか、安全な生活インフラ（上下水道、道路、橋梁等）の適切な維持管理や防災の強化など地域の安全性・強靱性を高めます。 具体的な施策 ⑩快適で安全な生活インフラの整備促進 通院、通勤・通学、買い物などの生活の利便性確保のため、道路施設、橋梁、トンネルなどを適切に維持します。 令和7年度 安芸太田町予算計画 主要事業 電源立地交付金事業 概要・目的 町内各地を結ぶ町・林道の改良・整備を進め、生活に密着した道路網の利便性・安全性を高めるとともに地域住民の電源開発への理解・協力及び発電用施設等の設置及び運転の円滑化に資することを目標とする。				
事業開始年度		令和7年度		事業終了（予定）年度 令和7年度		
事業期間の設定理由		単年度のため無				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和8年度
		管理瑕疵による事故発生件数 0件	管理瑕疵による事故発生件数	成果実績	件	
				目標値	件	0
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和7年度	年度	年度
	舗装工事の延長	活動実績	m	910		
		活動見込	m	910		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和7年度	年度	年度	備考	
総事業費		26,935,700				
交付金充当額		26,935,700				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		26,935,700				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
林道舗装工事		一般競争入札		株式会社斉藤組		26,935,700
交付金事業の担当課室	建設課					
交付金事業の評価課室	総務課					